

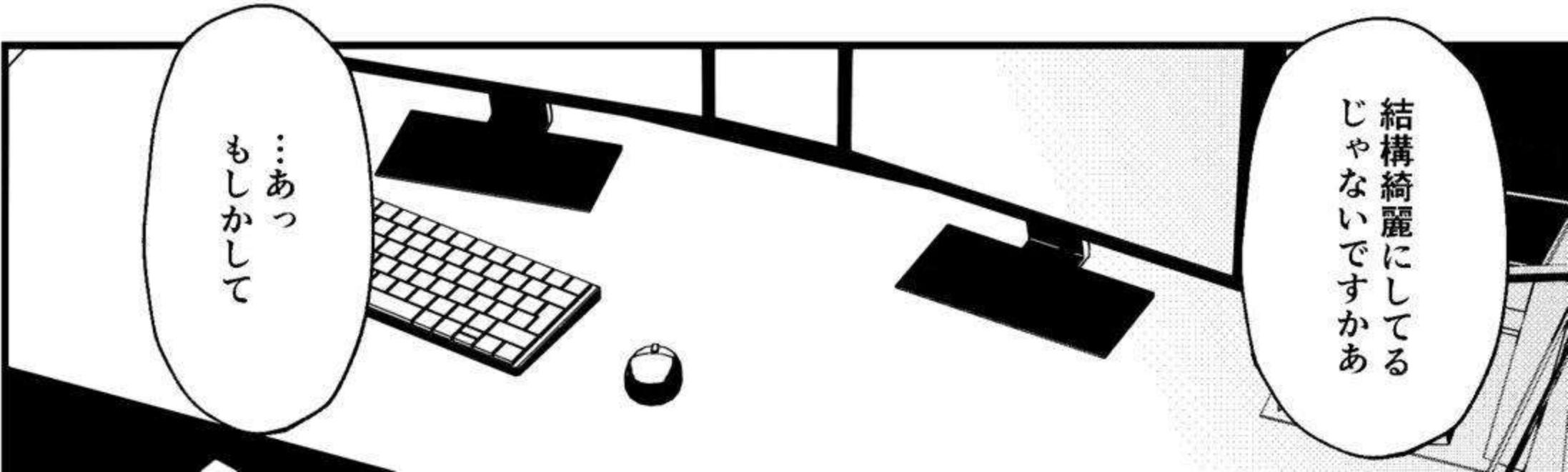
手前を知らない

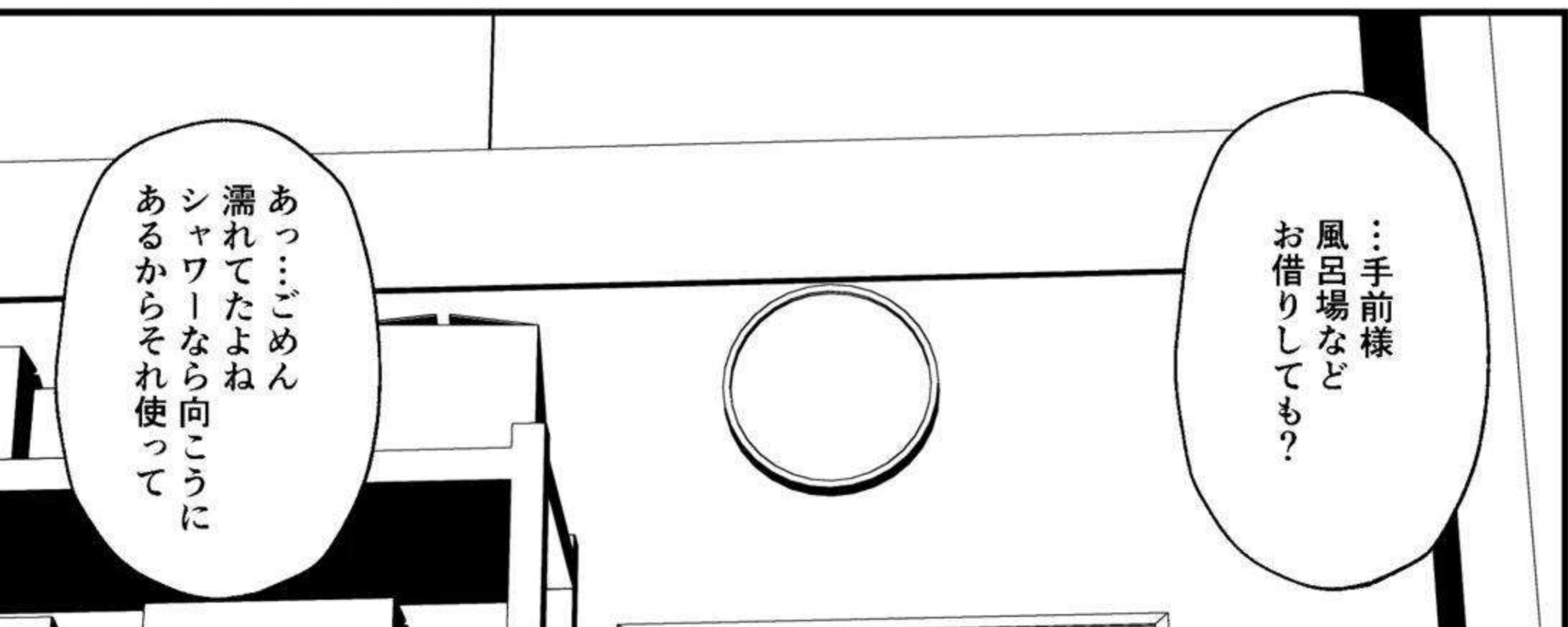


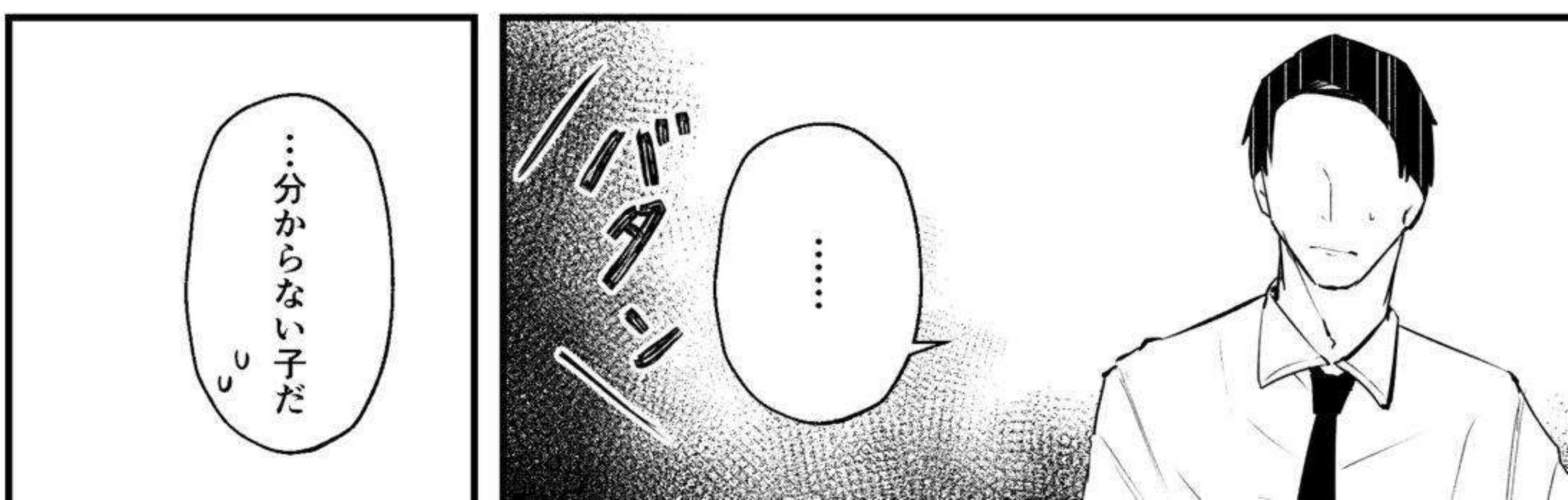
百鬼夜行での  
仕事の帰り

自治区内の  
橋の下に  
その子は居た

酷い土砂降りの日だった













でえ!?

いやその  
これは不可抗力…



フィクションだけだと  
思っていましたよ

子どもに欲情する  
ような大人が  
本当にいるなんて

まるでネット小説で  
読んだ通りですねえ

いつか踏んであげた時も  
欲情してたん  
じやないですかあ？

全く  
情けないですねえ

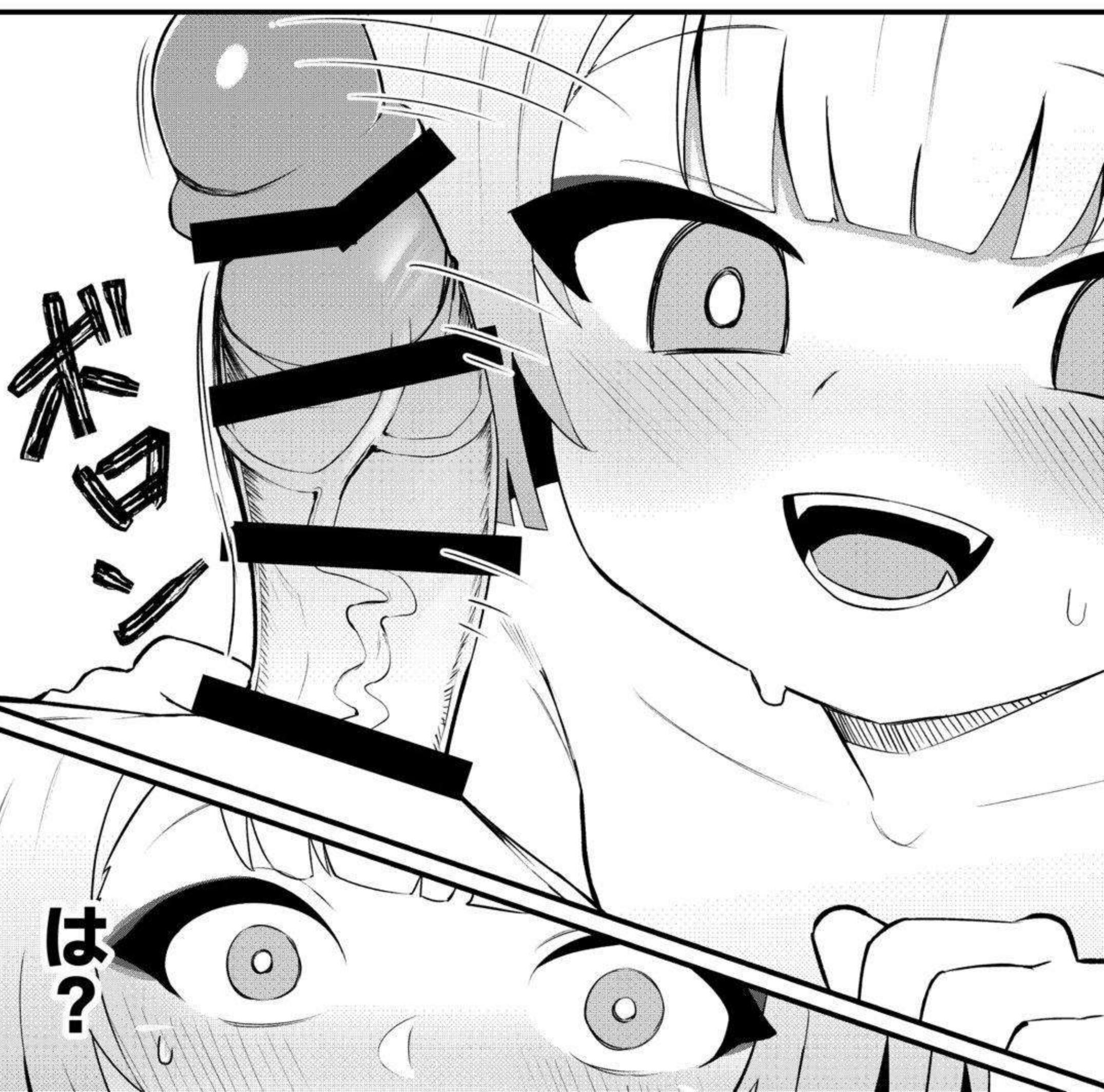
オーリッ

シユロ  
なにを…っ

そんなに踏んで  
ほしいなら  
直接やつてあげます

よつとー

キツ  
ツ







逆らえない…ッ

はじめて  
だからっ  
…

優しくして  
欲しいです…



よく言えました

ち  
ら  
…

ま  
る  
…











手前に…  
こんなことさせない…っ







こんなに…  
出して…

シユロ…大丈夫?  
ごめんちょっと  
やりすぎたかも…

## あとがき

この本をお手に取っていただきありがとうございます  
おだねるapartと申します  
ブルアカ本はC100からオンラインイベ等を挟んで6冊目になります、  
今回は箭吹シユロの本を描きました  
参考資料が過去一少なくてとても作画に苦労しました(はやく実装してほしいです)  
もっぱら成年向けの本ばかり執筆して頒布しがちな当サークルですが、  
そろそろ一般向けも描きたいなあとか思ったり  
でもすごくセンス要りそうですよね  
与太話でした  
ではではっ

「手前を知らない」

発行日:2024年8月11日 コミックマーケット104

サークル:apartで待ってる

執筆者:おだねるapart

X(Twitter) ID:oda\_nelrite

mail:odanel.apart@gmail.com

*apart*で待ってる